



第 3 8 3 号

昭和44年6月1日創刊
平成18年6月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教法人出雲心友教会
宗兼発行人 佐藤武彦
編集 毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

大 祓

私達の祖先の頃は、海には海の神、山には山の神、土には土の神という様に、

森羅万象ことごとくに魂が宿っていると信じて生活していました。



大祭での巫女舞より。

『万葉集』にも「敷島の倭の国は言霊の佑くる国ぞ」(柿本人麿)とありま

す様に、日常の会話の中にも言葉の神、即ち言霊が存在する事を信じて疑わなかったのです。

人間の歴史においても、何らかの折に発せられた一言によって心が動かされ、人生を大きく変えていったと言った例は、数多くあります。

身近なところでは、私達の家庭や職場、あるいは学校などでも、挨拶を交わす事でその場の雰囲気や和やかなになり、お互いの心が交流するものです。

また、その逆で心無い態度や何気ない一言でも、人を傷つけ、人間関係さえも破壊してしまう事もあるのです。

それ程、言葉には重要な波長、即ち言霊が存在しているのです。

古来の日本人は、目に見えない神々や先祖に対して畏敬の念を持って毎日を生活していました。

現代の日本人はと言うと科学の進歩や経済の発達に伴って、こうした目に見えない神々や先祖の霊の存在までも信用しない人々が、

あまりにも多過ぎます。そればかりでなく、人間自身の都合で、勝手に自然を破壊したり、大気を汚染したりしています。

『便利な生活』の代償として『健康な身体』を失う事は、火を見るより明らかなのにもかかわらず…。

全ては神からお授かりした尊い生命なのです。「一生に一度の貴重な人生の灯を、どうか消さないで下さい。」と必死に祈る毎日です。

人間は、大神様によって魂を授かり、『生かされている』のです。

そして、形は違っても、果たさなければならぬ使命を荷っているのです。

しかし、現在は考えられない様な殺人事件が、毎日当然の様に起きています。

人生の途上で悪魔にとりつかれた人々によって消された命の灯火は、二度と灯る事はないのです。

本当に恐ろしい世の中になってしまいました。

改めて『平穩無事』に過ごさせて頂いている事に感謝しなければいけません。

私達は、一人の例外もなく、生まれた時は一点の曇りもない真白な清らかなる魂を持っています。

しかし、だんだん成長し言葉を話せる様になって、一日一日を生かされているうちに、毎日の生活の中で先程も申しました様に、知らず知らず人に傷つけてしまう言葉を発してしまうのです。

そうした毎日の行動や言葉によって、生まれた時の清い真白な魂は、灰色になり、更には真黒に穢れてしまうのです。

それでは、どうすれば生まれ時の真白な清らかな魂に戻せるのでしょうか。

皆様もご存知の様に、その為の御祭が六月と十二月の晦日(出雲心友教会では皆様が出席しやすい日を考

慮して晦日に近い日曜日)に行われる大祓祭です。

大祓祭と言っても祓いの方法は神社によって様々ですが、出雲心友教会では、中でも極めて重要な言霊による祓いの方で仕えさせて頂いております。

大祓祭当日、神殿におまじりされた方全員で大祓詞(当日は祝詞本を必ずお持ち下さい)を三回奏上する事によって発せられた言葉つまり言霊によって、自分自身の魂を浄化し、更に切実な心によって身を清めます。

この様にして、半年間の罪穢れを祓い清めて、すっきりした形で、新たな半年間を迎えるのです。

尚、六月二十五日(日)の当日、大祓祭におみえになれない方は、ご自宅の御神前で大祓詞を三回奏上して下さい。

尚、代参の人形をご案内に同封しましたので、ご希望の方はご利用下さい。(六月二十日必着)

言葉は、心の鏡です。毎日のご子供も一言一言に心を込めて神拝詞を奏上致しましょう。

会長先生のご体験

これは、会長先生が昭和四十九年、入院中に実際された霊体験のお話です。

それは、手術後三日目の事で、まだ水も飲めずに、輸血や点滴をうけている時の事でした。朝か夜かも、

はつきりせず夢を見ている様な状態の時大己貴神(大國主大神の別名)のお姿が顕れたそうです。大己貴神のお姿とは会長先生が以前

那智の滝にお参りし、滝に向かつて無心になっておりました時、滝の中位よりや

や上に白い着物を着て長いあごひげをはやした仙人の様なお姿だそうです。

その直後、熊野那智大社(通称は那智神社)の神主に会長先生がそのお話をしたところ「那智の滝は、大己貴神の御霊力が働いてお

り、古文書によると、『支流の滝で滝行をしていたすぐれた行者が仙人の姿をした神を見た』と書き残されております。」と話された

そうです。話を戻しますが、その様な状態の時、大己貴神のお

姿が顕われ、その後ろにず

らりと八百万神々だと思われれる神様方が横に並んでいらつしやつたそうです。

会長ご自身の姿は見えませんでした。神々のずつと手前で立たされてる様な感じだったということでした。

そして、面接試験を受けている様に三つの質問が出され、その前で会長先生は

一生懸命身ぶり手ぶりでお答えしたそうです。第一の質問は『天地自然の理について答えよ。』と

いうものでした。会長先生は『天地自然の理を一番よくあらわしているのが人間です』とお答えになりました。

第二の質問は『人の生と死について答えよ。』というものでした。

会長先生は『人の生も死も同じ事で、大神様に全託です。』とお答えになりました。

第三の質問は『人と人との縁について答えよ。』というものでした。会長先生は『大神様のお手振りです。』とお答えに

なりました。

『お手振り』という言葉自体、会長先生も初めてお使いになったそうですが、『神のおはからい』とか、『撰理』という意味で使ったそうです。良い縁も悪い縁も大神様のおはからいによつて、結んだり離したりするのだという意味で『お手振り』と答えられたそうです。

例えば、子供がどんなに欲しいと思っても授からない人もいます。逆に欲しいと思わないのに授かる人もいます。死にたくないのに

突発的な事故や病気によつて死んでしまう人も多数いらつしやいます。

それは全て大神様のお手振りの中にあるのです。まずは、自分一人で生きているという考えから改める必要があります。

人間は、大神様によつて『生かされている』のであり、周囲の人々などに支えられているのです。

ですから、まず自分の周りのどんな小さな事でもいいので人のお役に立てる事をして、毎日感謝と反省の

気持ち忘れられないという事が大切です。

そして、与えられた環境の中で精一杯働き、学び、後は、大神様に全託して、心を平らかにする事です。

有難い事に私達の御守護神、大國主大神は、『幽顕(死)の神』です。幽世(死んでからの世界)も顕世(生きている世界)も御守護して下さっております。

しかし、理屈ではわかっていても実際には『生も死も大神様に全託する』という事はとてもむずかしい事です。

毎日のご日供の時、朝は感謝のおまいりを、夜は反省のおまいりを、それぞれ心掛け、大神様からは生きてゆく為の氣力を頂く事が大切です。

そうすれば、自分なりに納得した日々を送れるようになります。

会長先生は、こうおっしゃいます。「日々、真と理で充実した生活を積み重ねる事によつて神のお傍に召されるのだという安心が得られる。人生はそれまでのお行なのです。」と。

大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅

太陽で24時間床暖房 ハイブリッドソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員 My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10 TEL045-401-0549 FAX045-401-2085 E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp 代表取締役 金子文雄

楽しい出逢いが待っています。



TELESCOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES

双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン http://www.vixen.co.jp

株式会社 ビクセン 〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3 TEL:(042)944-4000(代) FAX:(042)944-4045

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。 都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の展示会にご案内いたします

衰服のきんわ

練馬区関町北1-15-11 TEL 03-3928-5298 八雲支部 渡邊



江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19 TEL 03(3611)8322 永代支部 長谷川

下町にお出かけの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位中子稲荷

いなり茶屋

~法事会席3,500円より承っております~
水曜日定休
営業時間 午前11時~午後3時
午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3 天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465

潔斎(けっさい)

伊勢神宮の齋王と出雲の国造と美保神社の一年神主を比較してみると、その三者に共通するものとして、厳重な潔斎が、まず掲げられます。

しかし、潔斎の方法においては、色々と違う点があるのは、神まつりをする人間と、神とのかかわり方の相違によると言えます。

特に美保の一年神主は、それまで世俗の生活をしているために、日常不断に、潔斎の生活をしている齋王や出雲の国造よりも苛烈な禊(みそぎ)をする事によって神主となる資格をととのえなければなりません。

神主を世襲する出雲の国造は、前代の国造の忌みに無関係ですが、一年神主は選ばれる前は、忌みによ

禊(みそぎ)

『みそぎ』は、『みそそぎ』の約と言われます。

その『み』は『水』あるいは『身』を意味し、『そぎ』は『滌ぎ』、『注ぎ』と

て資格を失い、選ばれた後は肉親の死の忌みに服することはありません。神主のありかたとしては、一年神主は出雲の国造と同じです。神まつりにおいて神をまつる神主であるとともに、まつられる神を体現するものとなるために死を超越しています。

一方、齋王は親の喪に服して退下しなければなりません。という事は、神の女、酢香手姫は、用明、崇峻、推古の三代にわたって齋王であった様であるので服喪による退下は、初期の齋王にはなかったのかもしれない。とは言っても、齋王が天照大神の御杖代となることは、天照大神としてまつられることではなく

もされています。

いづれにしても、身体『けがれ』を水で清めるという動作を示しています。

神道では黄泉(死者の国)から帰還したイザナギノミコトが、黄泉の穢れを除く

神まつりをする巫女として天照大神のあり方を引き継ぐことなのです。

禊は、水によって行なわれます。川や海において、水に入って行なうのが正式な禊とされています。

神社に参拝する際に、手と口を清める、いわゆる手水は、略式の禊なのです。

また、禊によって清めなければ、神をまつることは出来ません。一年神主は、毎日暁と夜の二回海に入ります。齋王は、三時祭の前月の末や、まつりの当日に禊をしますが、出雲の国造については、明らかにされていません。

齋王や出雲の国造の日常について考えられることは様々な書物によれば、おそらく毎日の禊をする施設として、潔斎場があったと思われる。

為に『筑紫の日向の橘の小門の阿波岐原』で水中に入って身を浄めたという神話をもつて『みそぎ』の始まりとしています。ここに明らかに死を穢れ

現在のことではありませんが、伊勢神宮の潔斎場は、普通の浴室とあまり変わらない様です。湯槽もあるので入ることも出来るはずですが、普段は懸り湯をとる桶があつて、その湯を柄杓で汲んで身体にかけるだけの様です。以上が禊ですがここでは決して石鹸を使用しないというところに古い禊の方法が残っている様です。

禊は、身と心を浄化するだけでなく、禊を行なう人間に聖なる力を貯えさせて神をまつる人を神とつり合ものになります。神まつりは神を招きよせるだけでなく、神を顕現させることで、神をまつる神主は、神をその身において経験しなければなりません。禊はその様な経験に備えるために必要でした。

尚、その際、日本書紀によればイザナギに、『みそぎ』をすすめ、それを介助したのが菊理媛という女神だったそうです。また、イザナギの『みそぎ』は海中でなされたと考え

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。

翁庵

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL 03-3560-1177

日立チェーンストール
ソニー製品取扱店

株式会社
榊原電機株式会社

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL 03-3387-6351

株式会社
カネダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL03-3861-1311 (代)

営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防
そして健康生活のアドバイスまで

1日ドック・1泊2日ドック

◆お申し込みは◆

同友会

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1
TEL 03-3560-1177

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ

宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7
電話 03 (3541) 0164・0177・0370
FAX 03 (3541) 0164

えられていて、そこから海水のエッセンスと考えられた塩をふりかける事によって不浄を清めるということが行なわれる様になったと言われています。

水によって浄祓することを言うのですが、その根底には、大洪水神話があるので、大洪水によって、地上の異常な存在(穢れ)が一掃され、世界が正常に復活した

という神話は、水の広義の意味での浄化力に対する人類の直観とも言えますが、それは同時に水自体に生命を復活される、「気枯れ」の状態を正常化させる能力があるという信仰にもつなが

がっています。したがって、水を身に注ぐ、つまり『みそぎ』は、祓への方法であると共に、新生の方法でもあったので

神拝詞にみる「ひと」

神拝詞の中段に「親族家族等賦与け給へる魂は穢さじ。」という言葉が出てきます。

この言葉は「ひと」のあるべき姿を適切に言い表わした言葉だと思います。

またそうありたいと、自分自身が御神前で誓う言葉だと思えます。

古代の日本人はいつの頃からか、「ひと」という言葉を使い出しますが、この言葉程含蓄の深い言葉はないと思われま

元来、日本には文字がなく中国から漢字が入ってくるようになって、漢字で日本語を表記するようになりましたが、中国人が人間の意味として「人」という文字を使っているの、この漢字を「ひと」と読むよう

になりました。

古い書物をみますと、「ひと」を「人」一文字で

表記している場合と、わざわざ「霊止」と表記している場合があります。

これは日本人が人間とはどういうものか、よくよく考えて「ひと」という言葉

を思いつき、その意味をくんでわざわざ「霊止」と書いていたのです。

御神名でも、高皇産靈神や神皇産靈神などは「霊」を「ひ」と読ませておりま

す。

このように神霊や靈魂、目に見えない神秘的な力を古代の日本人は「ひ」と言っていたのですが、人間とはまさに「からだ」という容器に「たましい」すなわち「ひ」がとどまったものという考え方をしております。

この靈魂は、神界や霊界を司っていらっしゃる大

主大神から頂くものですがその「たましい」を穢さないようにしたいという自覚

をもち、それを大神様と自分自身に誓う言葉こそが、「親族家族等賦与け給へる魂は穢さじ。」であります。

私たちはともすれば、分っていないながら、またそうと分らずに人がいやだと思

っているものです。そういうことは、大神様から見ると罪となり、その結果として魂をよごしてしま

っています。

大國主大神のご意志は、私たちがこの世の中で、仲よく睦まじく、楽しく幸せに繁栄していつてほしいという事です。人と争ったり、人を誹つたりすることは、また自分

原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文 不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。

また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。

皆様からのお便りを心よりお待ちしております。

皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン 心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。

こちらから直接郵送も可能です。(郵送先をお知らせ下さい。)

●会長先生のご著書「いただきます」 会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」神霊の奇跡、「神のこころ・霊のめぐみ」全て、末広会にて販売しております。

●不明な点等ございましたら 〇四四(九七六)〇七〇八 佐藤まで

末広会コーナー

●お中元受付中!

謝恩特価にて全国宅配無料多数! 産地直送品をはじめ約八〇〇点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らず、お気軽にご用命下さい。一個からOK!

●損保ジャパン代理店

自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がございます。

●新製品続々登場

堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円 島キジ粉(一般) 六〇〇円 ドイツ生まれの激落ちくん等 ※詳しくは、お店にて。

●他にも多数商品がございます

お問い合わせ、資料請求は、 〇四四(九七六)二八八二まで



こうして、大國主大神の信仰につながり、日々手をあわせている私たちは、神拝詞の言葉のとおり、自分自身に言いきかせ、大神様にお誓い申し上げ、誰にも恥じることのない生活ができるよう、精進して行かなければなりません。

発想をアクティブに、伝える情報を伝わる情報に、マルチカルチャル時代のコミュニケーションサービスを提供しています。

株式会社 スレシース

Tel: 109-0772 東京都港区白金 1-25-20
Tel: 03-3444-7111 (FAX) Fax: 03-3442-0775
E-mail: mails@preseez.co.jp
Homepage: http://www.preseez.com

運のお話

私たち日本人には、「苦しい時の神頼み」と言って神社を参拝し、ちよつと大切な事をしようとする時には、「縁起をかつぐ」と言う習性がある様です。商売繁昌の為に熊手を飾り、招き猫をレジンなどの近くに置いたり、目の無いだるまを買って祈願をして、成就の際に目を入れたりする人たちは、かなりいる様です。

今日、国際化、情報化の時代と言われていますが、こうした日本人の習性は、最近の古いブームで明らかになりに、表面上の近代化とは裏腹に、いつそう深く、広く浸透している様に思われます。

その根底には、日本人が古来慣れ親しんできた汎神教的信仰があることが指摘されています。私たちの祖先は、日々・月々・年々歳々の折節に、あるいは暮らしの多様な場面に、私たちの運命を操る神々を見ていました。

昔は、今日では考えられない程、生きる事が難しい時代でしたから、「神頼み」を求める心も、とても強いものであったでしょう。

結果として、それが多種多様な英知を生み出し、後世に生きる私たちに、幸せになる為の大切な鍵、すなわち開運、招福の為の方法や暮らし上手になる為の方法を山のように残してくれました。私たちの身近にある

多くの行事、しきたりは、なんとかして良い運をつかみたいとする祖先の願いによつてつくられたものだと言えます。

皆様方は、すでにご承知の事ですが、私たちの御守護神である大国主大神は、神々の司であらせられ、毎年神迎祭の神議りの時の主神でもあられます。

その時に、人間の翌年(節分から翌年)の寿命、運、出会いと縁などをご相談される訳ですから、占いの類いは、あまり信じない方が良いと思います。

同様に方位や方角も、大国主大神をお祀りしている以上、丑寅の方角以外は、さわりませんのでご安心下さい。

京都

世田谷支部 林 幹子

咲き初めし花にも勝る京舞妓小さき公園さらに明るむ
雨に煙る清水寺は傘の花桜の蕾いまだかたきに
清水寺のしたたる水を勺に受け良き事あれと口にふくみぬ
清水寺の赤き山門背景に修学旅行の思い出写る
曼珠院千年を経る築山の白砂にビニールスリッパで佇つ
曼珠院におみくじ引けば吉とありよろこび交えつ友と読み合う
傘高くかかけて写す参拝記念チーズの微笑み皆晴れやかに
京を飾る石畳のみち産寧坂を靴下駄こつぽりひびき続けん



八の日の月並祭にお詣り致しまして

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。

八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

特に総代の方、支部長の方、初心に返って、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持を思い出して、お詣り下さい。

また、その後、勉強会をさせて頂き、大神様についてのお話を会長先生がして下さいます。その他、皆様方の体験談や質問などなど色々な雰囲気の中で、デイスカッション形式で座談会をしておりますので、是非ご参加下さい。

皆様の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ち下さっていますので…。

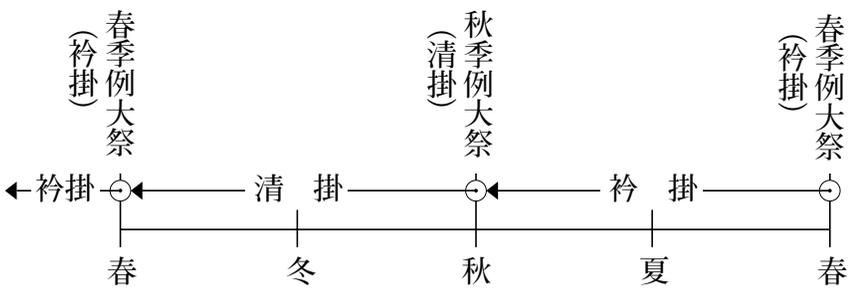
清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より同年の秋季例大祭の前日まで衾掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より翌年の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



喪葬

☆五月十七日に渋谷区猿楽町にお住いの加藤ノブ様のご長男、泰彦様が五十才で帰幽されました。

☆五月二十一日に横浜市緑区にお住いの高橋あやめ様のお母様、三輪重様が八十八才で帰幽されました。

加藤家、三輪(高橋)家のご遺族の方々には、慎んでお悔やみを申し上げると共に、みたま様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

尚、加藤家のご葬儀は、出雲心友教会の神官が、神式にて仕えさせて頂きました。

みたま祭だより

五月

小野家 宮崎家 大井家
馬場家 荒井家 小島家
鹿毛家 佐藤克己家
井田家 佐藤武彦家
加藤家 林家 大久保家
熊野家 山田家

以上の家々の御供養を御奉仕申し上げます。

六月〜八月の行事予定

六月

四日(日) みたまま祭

五日(月) 祖霊廟・祖霊社祭 二時

八日(木) 年祭 正午

十一日(日) 総代会 四時

二十五日(日) 大祓祭 二時

七月

四日(火) みたまま祭

五日(水) 年祭 正午

九日(日) 総代会 四時

十日(月) 分宮詣り

十二日(水) 水子冥福祭 二時

三十日(日) 年祭 正午

四日(金) みたまま祭

五日(土) 年祭 正午

六日(日) 年祭 正午

御伺日の予約について

☆3の日 (3日・13日・23日)
9:30~11:30 (午前の部)
13:00~15:30 (午後の部)
☆8の日 (8日・18日・28日)
9:30~11:30 (午前の部のみ)
午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。
お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。
044-976-0708

六月二十五日(日) 大祓祭 二時

人間は、知らず知らずのうち言葉などで、人を傷つけているものです。
こうした半年間の罪穢れを祓い清めて、新たな気持ちで、明日からの生活をす

広告募集のお知らせ

心友会だよりでは、皆様からの広告を募集致しております。
会社を経営されている方はもちろん、個人で商店を

六月十一日(日)・七月九日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事

みたまま祭(祖霊社)

お申し込みの際必ず、御供養ご希望のみたま様の生前のお名前、亡くなられた年月日、享年、続柄をお知らせ下さい。

御遷座祭について

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされて、ある程度家の中がおちついたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

出欠は往復ハガキにて確認させて頂きますので、必ず御返送下さい。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方は直会(昼食)の都合がございいますので、必ず人数をご連絡下さい。

分宮詣りの日程変更

当初、七月五日(水)から七日(金)に予定しておりました分宮詣りを、宿泊ホテル(サンバレー富士見)の関係で、七月十日(月)から十二日(水)に変更させていただきます。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛一匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さい。)

七月二十日(日) 水子冥福祭 二時

様々な事情で、水子さんがいらつしやる方々が、合同でご供養させて頂く為の年に一度の慰霊祭です。
生まれた子供さんの存在は忘れませんが、水子さんの存在は、毎日に記憶が薄れていってしまいます。

お知らせ

出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。
電話番号は、050-3386-2284です。
尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です)
IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい)
※今までの044-976-0708でも通話出来ます。

編集後記

☆最近、子供達を狙う犯罪が増加しています。
☆これは、近所を始め身近な人々とのコミュニケーション不足もひとつの要因

因だと思えます。
☆挨拶もしない近所では困ります。
☆子供達を守るのは、自分一人の力では限界があります。一人一人の暖かい気持ちが必要です。